

行政監査結果報告書

テーマ：公用車の管理について

令和6年3月

白山市監査委員

監 査 第 90 号
令和6年3月26日

白 山 市 長 田 村 敏 和 様
白山市議会議長 北 嶋 章 光 様

白山市監査委員 北 田 幸 光

白山市監査委員 西 川 寿 夫

行政監査結果報告書について

地方自治法第199条第2項の規定に基づき、下記のテーマの行政監査を実施したので、同条第9項の規定により、その監査結果の報告書を提出します。

記

テーマ：公用車の管理について

《 目 次 》

第 1	監査のテーマ及び目的	1
	1 監査のテーマ	
	2 監査の目的（テーマ選定理由）	
第 2	監査の実施概要	1
	1 監査の実施期間	
	2 監査の対象	
	3 監査の方法	
	4 監査の着眼点	
第 3	監査の結果	2
	1 前回調査事項の変遷	
	2 組織及び社会背景の変化に伴う対応	
第 4	監査意見	2 0
	1 総括的意見	
	2 個別的意見	
	資 料 編（市保有車両一覧）	2 2

行政監査結果報告書

第1 監査のテーマ及び目的

1 監査のテーマ

「公用車の管理について」

2 監査の目的（テーマ選定理由）

平成23年度行政監査においては、市町村合併に伴う組織の拡大とともに保有台数が増加し、多額の維持管理費を要している状況を受け、公用車の適正な管理と、有効活用に資することを主眼に実施された。今回の調査においては、その際に、改善を検討する必要があると意見した点について、再調査・フォローアップを行った。

併せて、平成28年度に車両管理室が設置され、一元管理が図られたことによる公用車の保有、運用状況の変化及び、環境に配慮した公用車の導入や安全運転への取組など、社会背景の変化に対応した取組がなされているかを追加検証したものである。

第2 監査の実施概要

1 監査の実施期間

令和5年4月から令和6年3月まで

2 監査の対象

令和5年3月31日現在、市が所有する公用車（リース車含む）とする。団体に貸し出している車両も対象とした。なお、用途が特定の目的に限定されている車両（特殊自動車、特種用途自動車等）は除く。

3 監査の方法

対象部局に対し、調査票の提出を求め、書類調査及び審査を行った。なお、必要に応じ現地調査を実施した。

4 監査の着眼点

- (1) 前回の指摘事項が改善されているか。
- (2) 組織及び社会背景の変化に伴う対応について。
 - ①一元管理体制
 - ②電気自動車等の導入状況
 - ③安全運転への取組

第3 監査の結果

公用車の管理運用状況について監査した結果、おおむね適正と認められた。なお、各監査項目に係る監査結果概要等は以下のとおりであり、検討及び改善すべき事項は、後でまとめて述べることとする。

1 前回調査事項の変遷

① 保有状況

(1) 公用車保有状況

調査基準日現在での市全体の公用車の保有台数は291台である。

前回調査と比較検証を行うため、そのうち用途が特定の目的に限定される車両を除く174台（以下「対象車両」という。）を対象とし、保有状況の調査・分析を行う。なお、その内訳は表1のとおりである。

表1 公用車保有台数 (単位：台)

車種		台数
普通	乗合	21
	乗用	32
	貨物(トラック)	3
	貨物(バン)	1
小型	乗用	33
	貨物(トラック)	4
	貨物(バン)	13
軽	乗用	31
	貨物(トラック)	19
	貨物(バン)	17
小計 (対象車両)		174
大型特殊	(除雪作業車)	46
小型特殊	(除雪作業車)	6
普通	(除雪トラック)	5
消防車両		40
普通乗合	(路線バス)	12
給水車		2
キッチンカー		1
道路作業車		2
災害対応緊急車		1
移動図書館車		1
身体障害者輸送車		1
小計 (特殊車両・特定用途を目的とする車両)		117
市が保有する車両の総計		291

【区分定義】

軽：排気量 660cc 以下、長さ 3.4m 以下、幅 1.48m 以下、高さ 2.0m 以下

小型：排気量 2000cc 以下、長さ 4.7m 以下、幅 1.70m 以下、高さ 2.0m 以下

普通：排気量、長さ、幅、高さが小型より大きいもの

乗合：乗車定員 11 名以上

乗用：乗車定員 10 名以下

貨物：[トラック等]トラック、ダンプ、ジープ等

[バン等] ライトバン、ミニバン、ワゴン等

前回調査時点での対象車両は254台であり、部局別の保有台数の増減及び構成比の比較は表2のとおりである。

表2 部局別保有台数の推移

(単位：台、%)

所 管 部・局・支所	R 5. 3時点		H 2 3. 3時点		増減	
	保有台数	構成比	保有台数	構成比	保有台数	構成比
総 務 部	48	27.6	18	7.1	30	20.5
一 車両管理室(管財課)	(43)	(24.7)	(16)	(6.3)	(27)	(18.4)
一 その他 総務部	(5)	(2.9)	(2)	(0.8)	(3)	(2.1)
企画振興部	0	0.0	5	2.0	△5	△2.0
健康福祉部	23	13.2	27	10.6	△4	2.6
市民生活部	1	0.6	4	1.6	△3	△1.0
産 業 部	3	1.7	8	3.1	△5	△1.4
観光文化スポーツ部	12	6.9	3	1.2	9	5.7
建 設 部	11	6.3	16	6.3	△5	0.0
上下水道部	14	8.1	6	2.3	8	5.8
教育委員会	24	13.8	33	13.0	△9	0.8
議会事務局	0	0.0	1	0.4	△1	△0.4
本庁 小計	136	78.2	121	47.6	15	30.6
美川支所	9	5.2	23	9.1	△14	△3.9
鶴来支所	10	5.7	35	13.8	△25	△8.1
河内市民サービスセンター	4	2.3	9	3.5	△5	△1.2
吉野谷市民サービスセンター	5	2.9	22	8.7	△17	△5.8
鳥越市民サービスセンター	2	1.1	16	6.3	△14	△5.2
尾口市民サービスセンター	4	2.3	15	5.9	△11	△3.6
白峰市民サービスセンター	4	2.3	13	5.1	△9	△2.8
支所・サービスセンター小計	38	21.8	133	52.4	△95	△30.6
合 計	174	100.0	254	100.0	△80	—

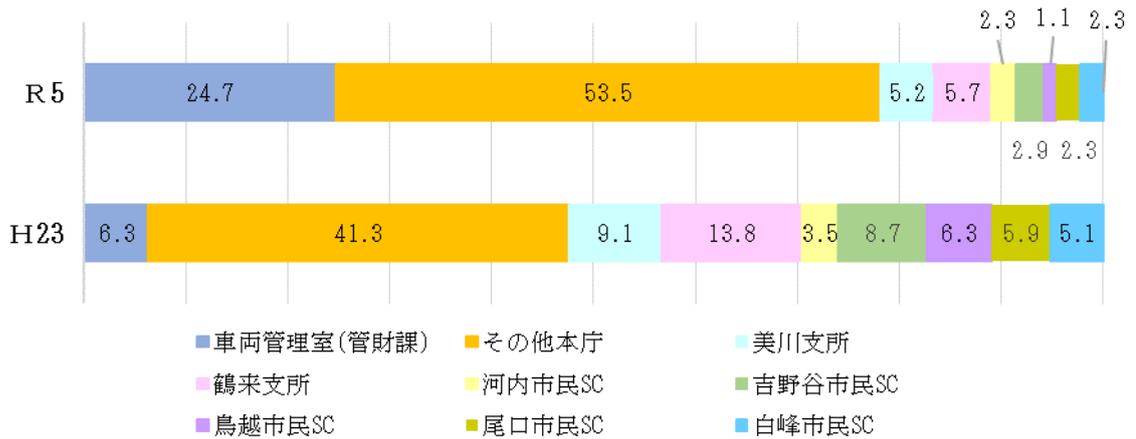
(注)「所管部・局・支所」は、各車両の維持管理(予算執行、車検手続等)を行う部局を示したものである。(市長車、議長車等の特別職等専用車については、秘書課、議会事務局等が専用で使用しているが、現在は全て車両管理室所管の車両となっている。)

(注)一部組織編成の変更があった部局については、表3のとおり対比を行った。

表3

旧部局名	現部局名
企画財政部	企画振興部
観光推進部	観光文化スポーツ部
河内支所	河内市民サービスセンター(SC)
吉野谷支所	吉野谷市民サービスセンター(SC)
鳥越支所	鳥越市民サービスセンター(SC)
尾口支所	尾口市民サービスセンター(SC)
白峰支所	白峰市民サービスセンター(SC)

部局別保有台数の割合（％）

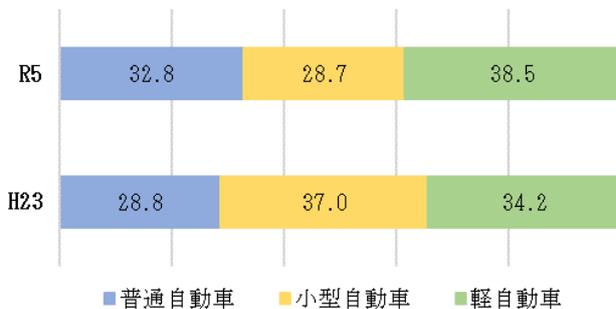


支所・サービスセンター所管の車両が95台減と、大幅に削減されたこと等により、対象車両は80台減少し、前回調査時点では、支所所管車両の合計が52.4％と半数を超えていたのに対し、今回調査時点においては、本庁部局所管の車両が78.2％となっている。

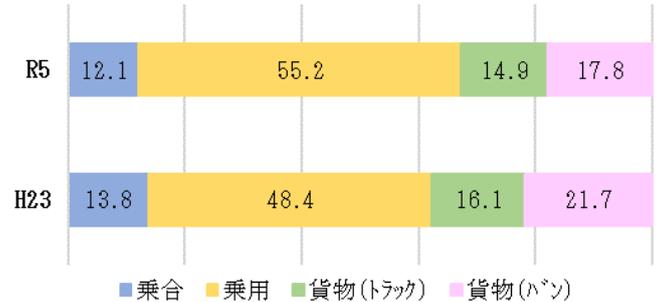
なお、観光文化スポーツ部の増は主にスポーツ課等が、教育委員会から市長部局に移管したことによるものであり、産業部の3台及び観光文化スポーツ部の2台については、鶴来支所内に配置された課で所有する車両である。

また、車両管理室（管財課）所管の車両については27台増加し、全体の24.7％を占めている。

車種別保有台数の割合（％）



車種(用途)別保有台数の割合（％）



車種別の構成比では、減少率が最も大きい小型自動車を普通自動車及び軽自動車が上回る結果となった。

用途別でみると、構成比の高い順の並びは乗用、貨物（バン）、貨物（トラック）、乗合と前回と同様であったが、乗用車両の比率が半数を超え、乗合、貨物といった用途の限定される車両の削減が進められていた。

また、除雪車や消防車両など、特定の用途に使用する車両を除いた、過去5年間の公用車保有台数及び、新車購入台数、廃車台数の推移は表4のとおりである。

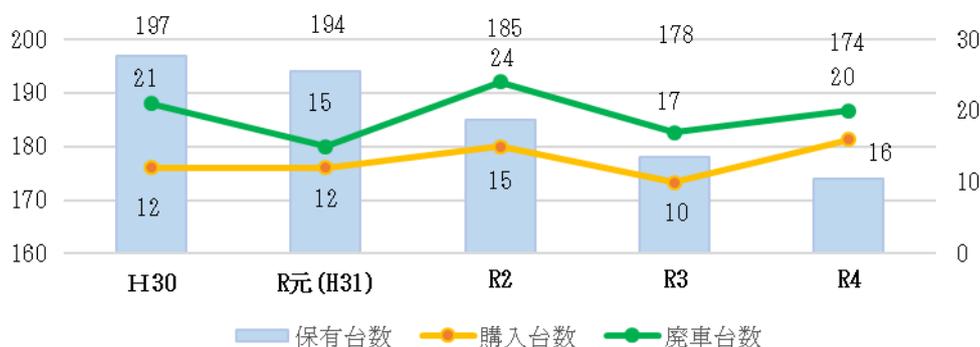
表4 公用車保有台数及び購入台数、廃車台数の推移

(単位：台)

年度	保有台数	購入台数	廃車台数
R4	174	16	20
R3	178	10	17
R2	185	15	24
R元(H31)	194	12	15
H30	197	12	21

(注)購入台数には、新車購入、中古車購入、新規リース契約を含む。

公用車の保有台数及び購入台数、廃車台数(台)



過去5年間の全年度において、廃車台数が購入台数を上回っており、保有台数は減少傾向にある。

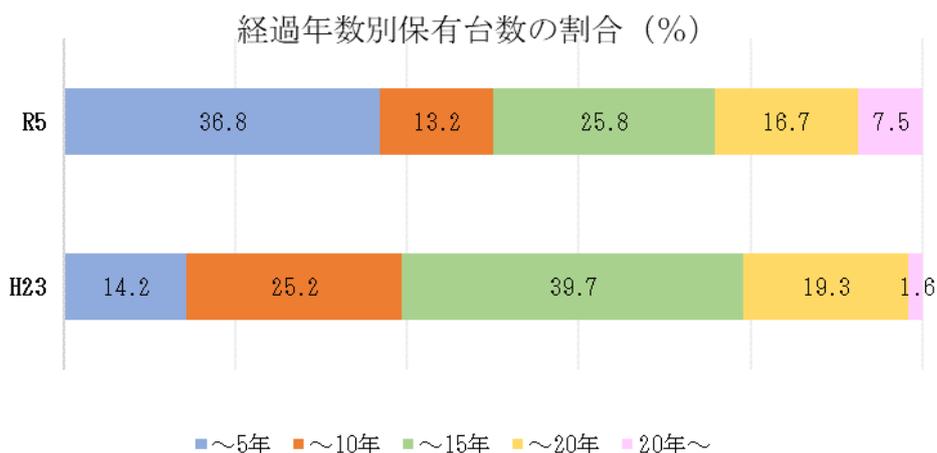
(2) 経過年数別状況

経過年数ごとの台数の変遷は、表5のとおりである。全体の保有台数が減少する中、5年未満の車両が28台、20年以上経過の車両が9台それぞれ増加した。構成比で見ると、前回調査において64.9%を占めていた5年以上15年未満の車両が大幅に減少し、5年未満の車両が36.8%と最も多い構成となった。一方で、20年以上経過の車両についても台数、構成比ともに増加している。なお、対象車両のうち最も古い車両は、平成6年11月(28年経過)に登録された貨物車両で、その他保有車両全体では、平成以前の登録車両として、大型除雪車両を2台、小型除雪車両及び災害対応緊急車(非常用発電機積載車)を各1台保有している。

表5 登録年月からの経過年数別台数の推移

(単位：台、%)

経過年数(年)	R5.3時点		H23.3時点		増減	
	台数	構成比	台数	構成比	台数	構成比
～5	64	36.8	36	14.2	28	22.6
～10	23	13.2	64	25.2	△41	△12.0
～15	45	25.8	101	39.7	△56	△13.9
～20	29	16.7	49	19.3	△20	△2.6
20～	13	7.5	4	1.6	9	5.9
合計	174	100.0	254	100.0	△80	—



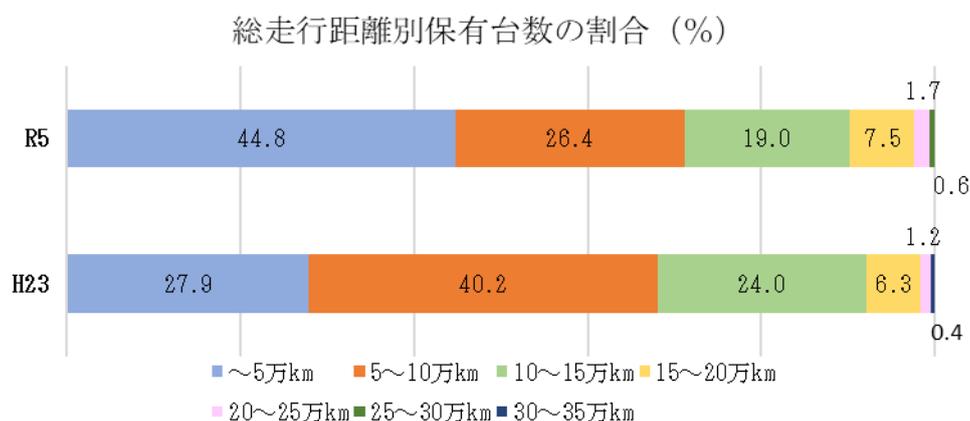
(3) 総走行距離別状況

総走行距離ごとの台数の変遷は、表6のとおりであり、前回調査において約4割を占めていた5万km以上10万km未満の車両が半減した結果、5万km未満の比較的走行距離の短い車両が78台(44.8%)と最も多い構成となった。なお、20万km以上の車両は前回同様の4台であり、最も走行したものは、学校の登下校及び行事、部活動等の送迎の用途にある普通乗合車で251,929kmである。

表6 総走行距離別台数の推移

(単位：台、%)

総走行距離 (万km)	R5.3時点		H23.3時点		増減	
	台数	構成比	台数	構成比	台数	構成比
～5	78	44.8	71	27.9	7	16.9
～10	46	26.4	102	40.2	△56	△13.8
～15	33	19.0	61	24.0	△28	△5.0
～20	13	7.5	16	6.3	△3	1.2
～25	3	1.7	3	1.2	0	0.5
～30	1	0.6	0	0.0	1	0.6
～35	0	0.0	1	0.4	△1	△0.4
合計	174	100.0	254	100.0	△80	—



(4) 経過年数10年以上かつ総走行距離10万km以上の車両状況

経過年数10年以上かつ総走行距離10万km以上の車両の変遷については、表7のとおりであり、総数は69台から46台に減少したものの、保有台数の総数に占める割合はほぼ一定である。なお、今回の調査における、経過年数及び総走行距離の分布は図のとおりである。

表7 経過年数10年以上かつ総走行距離10万km以上の車両の変遷 (単位：台、%)

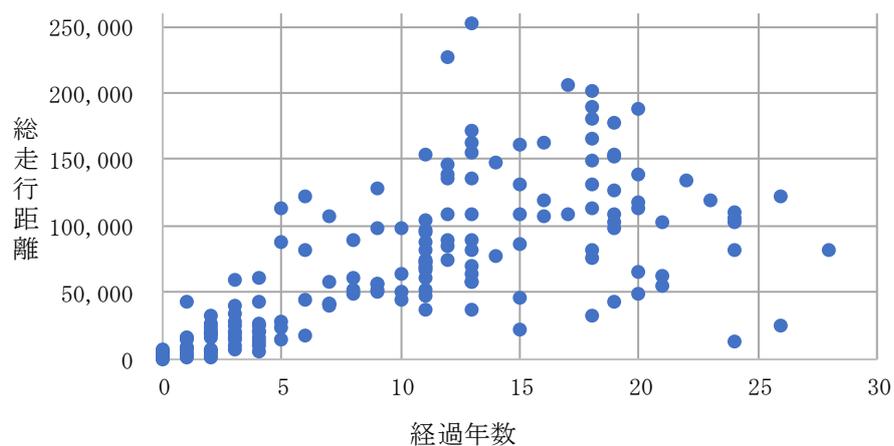
総走行距離 (万 km)	R 5.3時点 経過年数				構成比
	10年～	15年～	20年～	合計	
30万 km～				0	0.0
25万 km～	1			1	0.6
20万 km～	1	2		3	1.7
15万 km～	5	8		13	7.4
10万 km～	10	12	7	29	16.7
合計	17	22	7	46	26.4
構成比	9.8	12.6	4.0	26.4	-

(注) 構成比は対象車両174台に占める割合である。

総走行距離 (万 km)	H 23.3時点 経過年数				構成比
	10年～	15年～	20年～	合計	
30万 km～		1		1	0.4
25万 km～				0	0.0
20万 km～	1	2		3	1.2
15万 km～	10	4	1	15	5.9
10万 km～	31	18	1	50	19.7
合計	42	25	2	69	27.2
構成比	16.6	9.8	0.8	27.2	-

(注) 構成比は対象車両254台に占める割合である。

R5 経過年数・総走行距離別の分布図



(5) 変速機の種類別状況

変速機の種類別台数は、AT (オートマチック) 車が143台(82.2%)と前回調査の70.9%より11.3ポイント増加し、MT (マニュアル) 車が31台(17.8%)となっている。

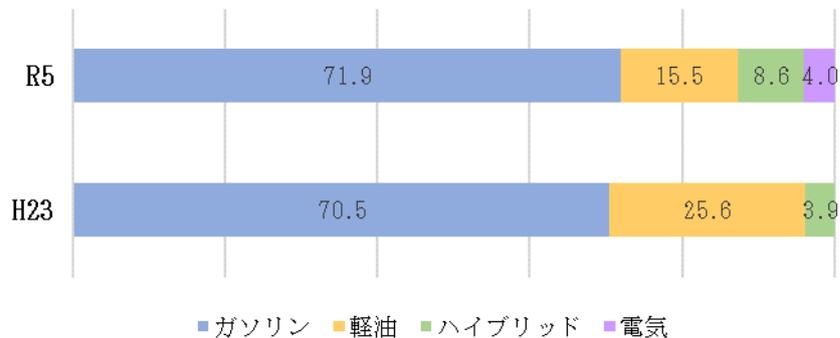
(6) 使用燃料の種類別状況

使用燃料の種類別台数の変遷は、表8のとおりであり、ガソリン使用車が125台(71.9%)と最も多く、平成28年度より導入の始まった電気自動車は、令和5年3月末時点で計7台運用されている。構成比で見ると、ガソリン使用車は前回同様の約70%を占め、軽油使用車は10.1ポイント減少している。

表8 使用燃料の種類別台数 (単位：台、%)

	ガソリン (LPG含む)	軽油	ハイブリッド	電気
R5	125台	27台	15台	7台
H23	179台	65台	10台	—

使用燃料別保有台数の割合 (%)



(7) 所有形態別状況

所有者が市以外である車両については、県からの借受け車両1台及び、保育所給食運搬用のリース車両1台の計2台である。前回調査時点において10台保有していたリース車両は、リース期間満了に伴う返還や、必要時のみのリースに切り替えがなされたことで、大幅に減少している。

② 管理・運用状況

運用状況については、庁舎間の比較等を行うため、特別職等専用車、普通乗合車、公園管理車両、令和4年度取得車(平成23年度調査においては平成22年度取得車)、貸付車及び年間運行日数・年間走行距離・維持管理経費不明等の車両を除いた公用車(以下「一般車両」という。)を対象に、分析を行った。

(1) 庁舎別運用状況

一般車両の庁舎別の運用状況は、表9のとおりである。

年平均稼働率	：年間稼働日を調査年度要勤務日数(243日)及び台数で除した値
日平均走行距離	：年間走行距離を要勤務日数(243日)及び台数で除した値

(注) 要勤務日数を越えて報告があったものは、243日として調整し稼働率を算出した。

表9 庁舎別の運用状況

(単位：台、%、km)

部・局・支所	令和4年度			平成22年度		
	台数	年平均稼働率	日平均走行距離	台数	年平均稼働率	日平均走行距離
本 庁	71	73.6	23.5	81	73.2	25.7
美川支所	9	69.0	15.2	20	67.4	17.9
鶴来支所	22	56.6	29.7	32	62.7	25.6
河内市民SC	3	71.5	26.1	5	72.3	34.4
吉野谷市民SC	2	66.0	22.4	12	39.8	20.2
鳥越市民SC	2	39.7	28.7	13	62.6	28.8
尾口市民SC	3	41.8	13.4	9	80.5	33.5
白峰市民SC	4	56.1	17.5	7	54.6	39.9
合計・平均	116	67.8	23.7	179	67.3	25.8

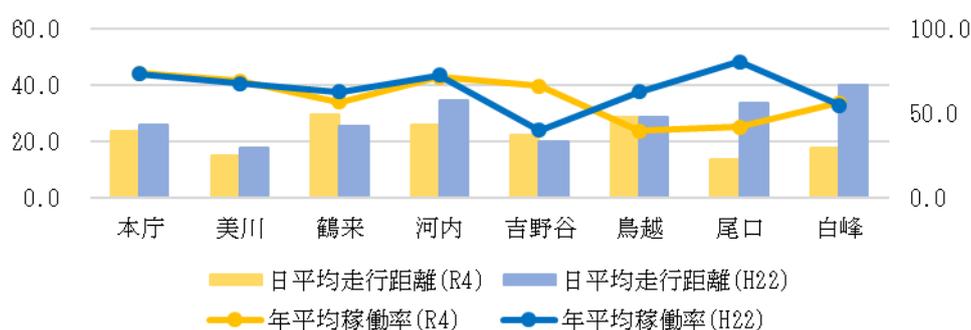
(注) いきいき健康課、スポーツ課、上下水道課及び松任図書館配置の車両は本庁、ルーツ交流館は美川支所、鶴来保健センター、施設管理課、森林対策課及び鶴来白山ろく上下水道課所管車両は鶴来支所に含め算出した。(前回調査における美川分室・鶴来分室・白山ろく分室の教育課は、各支所において集計。)

一般車両全体の年平均稼働率は67.8%と前回とほぼ同様であり、庁舎ごとの平均稼働率においても、依然としてばらつきがある。

支所、サービスセンター間でも稼働率の増減に差はあるものの、概ね同等もしくは低下しており、必要最小限の台数まで、配置車両の削減が進められていると見受けられる。

日平均走行距離については、前回調査では白山ろく地域の値が高い傾向にあったが、今回の調査では、特に本庁舎から距離のある尾口及び白峰市民サービスセンターの走行距離が減少した一方、鶴来支所では増加した。これは、平成31年度よりスキー場管理等を所管する施設管理課が本庁舎より移転し、森林対策課(旧林業水産課)も鶴来支所を拠点とするほか、各白山ろく支所の縮小に際して設置された白山ろく産業土木課の廃止に伴って、その業務の一部が移管されるなど、移動範囲が本庁から白山ろく地域までより広範に及ぶようになったためと考えられる。

庁舎別 年平均稼働率及び日平均走行距離 (%、km)



(2) 車種別運用状況

一般車両の車種別の運用状況は、表10及び表11のとおりである。

表10 車種別の運用状況 (単位：台、%、km)

車種	用途	令和4年度			平成22年度		
		台数	年平均稼働率	日平均走行距離	台数	年平均稼働率	日平均走行距離
普通	乗用	25	64.3	34.7	22	61.4	33.5
	貨物	4	36.3	15.5	5	51.9	18.8
小型	乗用	26	71.6	22.7	50	71.7	34.6
	貨物	11	65.2	33.5	32	62.9	25.4
軽	乗用	26	82.1	17.9	30	73.1	18.4
	貨物	24	58.5	16.5	40	65.9	17.4
合計	乗用	77	72.8	24.9	102	69.9	29.6
	貨物	39	58.1	21.2	77	63.8	20.8

乗用車に比べて貨物車の稼働率が低い傾向が進行し、平均走行距離では、特に小型乗用車で減少がみられた。

車種別運用状況を平均稼働率と平均走行距離を合わせて検証してみると、乗用車は全車種において稼働率が高いものの、走行距離では普通、小型自動車は高い値であるのに対し、軽自動車は低い値にあるため、軽自動車は短距離の移動を中心として利用されている傾向が伺われる。

表11 車種別稼働率の分布状況 (単位：台、%)

車種	調査年度	台数	稼働率									
			~10	~20	~30	~40	~50	~60	~70	~80	~90	~100
普通乗用	R5	25			1	6	2	2	3	3	1	7
	H23	22	1	2	2	2	1	1	3	3	1	6
普通貨物	R5	4			2		1		1			
	H23	5			1	1	1	1				1
小型乗用	R5	26		1	2	1	1	1	2	7	5	6
	H23	50	1		1	4	4	3	7	10	6	14
小型貨物	R5	11	1	1				1	1	4	2	1
	H23	32	2		3	2	3	3	6	2	7	4
軽乗用	R5	26					2	1	3	4	4	12
	H23	30		2	1	1	4	2	1	2	4	13
軽貨物	R5	24		1	3	4	3	1	2	4	4	2
	H23	40	1	1	1	3	3	4	8	9	1	9
乗用小計	R5	77	0	1	3	7	5	4	8	14	10	25
	H23	102	2	4	4	7	9	6	11	15	11	33
貨物小計	R5	39	1	2	5	4	4	2	4	8	6	3
	H23	77	3	1	5	6	7	8	14	11	8	14
合計	R5	116	1	3	8	11	9	6	12	22	16	28
	H23	179	5	5	9	13	16	14	25	26	19	47
構成比	R5	-	0.9	2.6	6.9	9.5	7.7	5.2	10.3	19.0	13.8	24.1
	H23	-	2.8	2.8	5.0	7.3	8.9	7.8	14.0	14.5	10.6	26.3

稼働率の分布状況では、稼働率70%を上回る車両の割合は56.9%と前回の51.4%からやや上昇したものの、30%以下の車両が10.4%と前回同様に約1割を占める状況にある。

なお、稼働率が20%以下の車両4台は支所及び市民サービスセンター所管の車両で、うち3台が貨物車両である。残る1台は定員8人の乗用車であるが、同センターで所有するもう1台の乗用車は70.8%と高い稼働率で使用されている。

また、今回運用状況調査の対象外とした、普通乗合車（スクールバス）の稼働率は、白嶺小中学校配置の車両を除き概ね85%以上、公園管理車両は全て80%以上といずれも高い水準にある。

(3) 登録年度別運用状況

一般車両の登録年度別運用状況は、表12のとおりであり、登録から20年以上経過した古い車両は稼働率の低い傾向にある。なお、平成15年度登録車両は貨物車両2台を含む全車両が稼働率65%以上と高い一方、平成16年度登録の車両はいずれも乗用車両であるが、うち5台が40%以下と低い状況にある。

走行距離では、総務課所管の文書集配業務の用途にある小型貨物車の日平均走行距離が120.0kmであることにより、平成22年度の値が高くなっている。

表12 登録年度別の運用状況

(単位：台、%、km)

年度	台数	年平均稼働率	日平均走行距離	年度	台数	年平均稼働率	日平均走行距離
R3	8	80.8	20.2	H21	11	69.1	27.5
R2	9	60.1	17.1	H20	1	83.5	20.3
R1(H31)	10	81.6	25.7	H19	5	66.8	22.8
H30	8	64.2	22.4	H18	3	78.6	30.3
H29	2	90.7	13.5	H17	2	81.9	21.0
H28	2	88.5	17.9	H16	6	39.8	20.3
H27	5	76.5	30.8	H15	5	83.1	20.5
H26	3	83.0	30.7	H14	4	49.6	17.0
H25	4	63.9	23.4	H13	3	38.8	13.3
H24	4	85.0	19.7	H10	3	25.9	10.0
H23	13	64.9	27.2	H6	1	6.6	6.6
H22	4	72.7	55.7	合計・平均	116	67.8	23.7

(4) タイヤの使用状況

対象車両174台における、タイヤの使用状況は表13のとおりである。

表13 タイヤの使用状況

	5年未満	5年以上	交換時期不明	その他
夏用タイヤ	92台	23台	59台	
冬用タイヤ	94台	18台	61台	1台(冬期不使用)

(注)前後で交換時期が異なるものは、より古い方の交換時期で計上した。

(5) 運転日誌の作成状況

対象車両のうち、併用、貸付車両を含む全ての車両において、運転日誌が作成されており、前回調査時の作成済率78.4%に対し、その後適正に整備が進められていることを確認した。しかしながら、確認印のみで記載が省略されているものも依然として見受けられた。

(6) 維持管理経費執行状況

一般車両における維持管理経費の執行状況は表14のとおりであり、運用状況調査の対象外とした特別職等専用車、普通乗合車（スクールバス）、公園管理車両等を含めた維持管理費の総額及び平均金額は表15のとおりである。なお、過去5年間における燃料費の年平均単価を表16に示している。

表14 1台当たりの維持管理経費執行状況の変遷 (単位：台、km、円)

予算執行	台数	年平均 走行距離	燃料費	修繕費	その他	合計	1km当り 運行経費
R4 (EV除く)	116 (113)	5,757 (5,698)	75,966 (77,982)	27,207 (27,752)	72,233 (72,257)	175,406 (177,991)	30.5 (31.2)
H22	179	6,280	69,737	32,184	61,535	163,458	26.0
増減	△63	△523	6,229	△4,977	10,698	11,948	4.5

(注) 【修繕費】：修繕料、車検費、事故関係修繕料等

【その他】：消耗品費、保険料、手数料（車検含む）、リース料、重量税等

括弧は、燃料を要しないEV車両（令和4年度新規取得車を除く）を除いた場合の数値
各維持管理費については、千円未満を四捨五入した額により集計を行った。

表15 令和4年度の維持管理経費執行状況(普通乗合車等含む) (単位：台、km、円)

R4	台数	走行距離	燃料費	修繕費	その他	合計	1km当り 運行経費
総額 (EV除く)	152 (149)	974,412 (950,467)	17,813,000 (17,813,000)	6,363,000 (6,341,000)	12,630,000 (12,416,000)	36,806,000 (36,570,000)	-
平均 (EV除く)	-	6,411 (6,379)	117,191 (119,550)	41,862 (42,557)	83,092 (83,329)	242,145 (245,436)	37.8 (38.5)

表16 燃料費の年平均単価の推移 (単位：円/L)

年度	H30	R元(H31)	R2	R3	R4
平均単価	146.97	143.25	133.28	161.52	170.13

(注) 松任地区、レギュラーガソリンの各月毎の契約単価をもとに算出。

年平均走行距離は減少している一方で、1km当たりの運行経費が4.5円増加しているため、1台当たりの平均維持管理経費は11,948円増の175,406円となっている。走行距離の減少や電気自動車等の導入が進む中でも、1台あたりの燃料費が増加しており、燃料費価格高騰の影響が伺える。

なお、修繕費の減少は前回調査年度に、事故に伴う修繕が多かったことによるものとみられ、その他費用では保険料が9,210円、手数料が13,091円の増となっている。

③ 貸付車両

(1) 公用車の貸付状況

前回調査と比較検証を行うため、市職員と併用の車両を除いた貸付車の状況でみると、表17のとおりである。貸付車両の台数は14台減少し、保有台数に占める割合も10.2%から6.9%に低下している。

表17 貸付車両の保有台数

年度	庁用車		貸付車	
R5.3時点	162台	93.1%	12台	6.9%
H23.3時点	228台	89.8%	26台	10.2%

貸付車両は、6団体に対して12台が貸付けられている。貸付先及び台数は表18のとおりであり、複数台貸付けを行っているのは、「白山市地域振興公社」及び「白山市社会福祉協議会」の2団体である。

表18 公用車の貸付状況

(単位：台)

貸付先 (前回貸付台数)	台数	貸付理由	契約書の有無
白山市地域振興公社 (11)	5	体育施設管理、貨物運搬	○
白山市社会福祉協議会 (8)	1	施設用 (事業用)	○
	1	施設用 (事務用)	○
	1	施設用 (事務用、事業用)	×
医療法人社団白山会 (2)	1	介護事業用	○
吉野谷診療所 (白山石川医療企業団)	1	訪問リハビリ・訪問看護用	×
(株)トスマク・アイ	1	委託業務用	○
緑のふるさと協力隊員	1	協力隊用務	○

I 貸付理由

貸付理由は、指定管理業務や施設管理業務に伴うもの、老人福祉・保健指導事業等の公益事業に伴うもの、本市の関連団体や協力隊員の事務遂行に伴うものである。

II 貸付条件

貸付条件については、貸付車両の全てが前回調査時点と同様に無償貸付であり、貸借契約書の作成されているものは、指定管理業務、委託業務、公益的事業用等として用途が限定されている。

III 貸付手続

車両の貸付けに必要とされる契約書について、前回調査時に不備を指摘したものについては、車両使用に関する覚書を締結するなど改善が見られたが、別の車両において、一部で契約書の無い車両も見受けられた。

IV 貸付車両の運用状況

調査基準日における貸付先別運用状況は、表19のとおりである。
 なお、年平均稼働率については、年間を通じて稼働する事業所もあるが、市役所の要勤務日数243日を当てはめて算出し、日平均走行距離については、年平均走行距離をそれぞれの平均運行日数で除して算出した。

表19 貸付先別運用状況 (単位：台、日、%、km)

貸付先	台数	年平均 運行日数	年平均 稼働率	年平均 走行距離	日平均 走行距離
白山市地域振興公社	5	89	36.6	1,985	22.3
白山市社会福祉協議会	3	124	51.0	2,714	21.9
医療法人社団白山会	1	259	106.6	13,953	53.9
吉野谷診療所	1	160	65.8	—	—
(株)トスマク・アイ	1	10	4.1	269	26.9
緑のふるさと協力隊	1	156	64.2	7,517	48.2

(注) 年間走行距離不明分については「—」で示した。

(株)トスマク・アイへの貸付車両は、鶴来浄化センターにおける発電機の運搬という限定的な用途により、稼働率及び走行距離が低くなっている。

2 組織及び社会背景の変化に伴う対応

① 一元管理

前回調査以降、平成28年4月に、公用車の一元管理業務を担う部署として管財課内に車両管理室が新設された。

(1) 車両管理室所管の公用車

平成22年度末時点における管財課所管の台数及び、令和4年度末時点の車両管理室所管の公用車台数は表20のとおりであり、車両管理室所管の43台については、全て本庁舎に配置されている。(特別職等専用車4台を含む。)

表20 車両管理室(管財課)所管の公用車台数

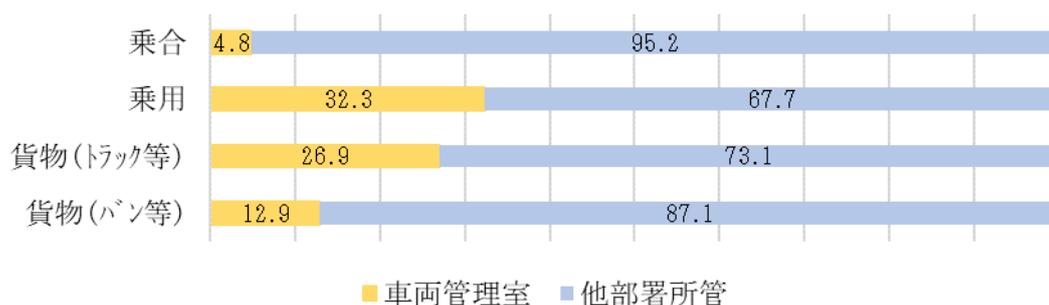
年度	公用車台数	車両管理室(管財課)所管		その他部署所管	
R5.3時点	174台	43台	24.7%	131台	75.3%
H23.3時点	254台	16台	6.3%	238台	93.7%

なお、車種別の所管状況は表21のとおりである。

表21 車種別の所管状況

所管	乗合	乗用	貨物(トラック)	貨物(バン)
車両管理室	1台	31台	7台	4台
他部署	20台	65台	19台	27台

車種別所管比率



乗合車両や貨物車両等、使途が限定される車種においては、各部署で所有する車両が依然として多い状況である。

他部署所管車両のうち、維持管理費を貸付先で執行している車両を除く126台の保険加入に係る事務は、車両管理室で行われている。その他、普通乗合車両（スクールバス）及び貸付車両を除く111台については、各所管部署より3か月毎に総走行距離、使用日数、給油量の報告を受け、稼働率や燃費等の把握がなされている。

なお、各部署が所有する車両については、維持管理費の執行や、車検、タイヤ交換及び更新、運転日誌の管理がそれぞれの部署にて担われている。

(2) 公用車の使用に関する車両管理室からの通達

令和4年度に車両管理室から出された通達数は、表22のとおりである。

表22 車両管理室からの通達

内容	件数
保険加入・車検満了期限について	25件
運行状況調査（3か月毎に総走行距離、使用日数、給油量の報告）	8件
安全運転関連	8件
事務連絡（駐車区画・燃料単価など）	17件

（注）同様の文章を再掲示した場合も1件として計上した。

車検に係る事務や予算執行は各所管課で行っているところであるが、車検切れ防止のため、市で保有する全車両の期限を管理のうえ、更新2か月前の車両について毎月2回、掲示板で周知し車検の実施を警告するとともに、完了後には車検証の写しの提出を求めている。

安全運転関連としては、安全運転の啓発や、毎年1回実施する安全運転講習会に関する通知のほか、道路交通法施行規則の改正に伴い令和4年度より運用を開始した酒気帯び確認に関するものが出されていた。

また、職員課が年2回発令する職員の服務規律に関する通知においても、公私ともに安全運転に留意し、飲酒運転の根絶、交通安全を徹底するよう呼びかけが行われている。

② 電気自動車等導入状況

走行に電力を使用する下記の車種をまとめて、「電気自動車等」と定義し調査を行った。

【電気自動車等】

- ・電気自動車（EV車）

バッテリーに充電された電力のみで走行する車両。

- ・ハイブリッド車（HV車）

ガソリンを燃料とするエンジンと電気を動力源とするモーターを組合わせた車両。（エンジンや減速時のエネルギーを活用し充電。外部充電不可。）

※なお、調査時点でプラグインハイブリッド車（外部から充電可能なHV車）及び燃料電池自動車の導入はない。

(1) 電気自動車等の導入状況

電気自動車等の導入状況は、表23のとおりである。

表23 電気自動車等導入状況

(単位：台)

年度	H29 以前	H30	R元 (H31)	R2	R3	R4
EV車 新規導入	1			1	1	4
HV車 新規導入	5	1			2	7
EV車 累計台数	1	1	1	2	3	7
HV車 累計台数	5	6	6	6	8	15
合計	6	7	7	8	11	22

《参考》近隣他市の電気自動車等の現状について

(令和5年3月31日現在)

車両	白山市	金沢市	小松市	野々市市	加賀市
EV車	7台	16台	7台	0台	10台
HV車	15台	不明	12台	6台	0台

平成28年に導入を始めた電気自動車は、令和4年度新たに4台を導入したことで累計7台となり、除雪車両や消防車両など特殊車両を除く174台に占める整備率は4.0%、ハイブリッド車も含めた電気自動車等では22台で整備率12.6%である。

電気自動車は7台全てが本庁舎に配置され、うち6台が乗用車、1台が貨物車（バン）である。ハイブリッド車については、本庁舎に7台（特別職等専用車両3台を含む）、健康センター松任に2台、各支所に計3台、各市民サービスセンターに計3台と幅広く配置され、うち3台は貨物車両となっている。

現在導入している各電気自動車における、メーカー公表の満充電での航続可能距離は普通自動車で約300kmから450km、軽自動車で約180kmである。なお、本庁舎から最も遠い白峰市民サービスセンターまでの往復距離は約90kmである。

(2) 電気自動車導入後の燃料使用量

直近4か年の燃料使用量の変遷は、表24のとおりである。

なお、電気自動車は全て車両管理室で管理し本庁に配置されているため、車両管理室で管理する車両（乗合車両を除く）の使用量で比較を行った。

表24 燃料使用量の変遷

(単位：L、台、km、km/L)

年度	燃料使用量	車両管理室 所管車両	うち 電気自動車	1台あたり 燃料使用量	年間 総走行距離	1Lあたり 走行距離
R4	18,057	42	7	429.9	267,779	14.83
R3	19,921	43	3	463.3	281,450	14.13
R2	21,474	44	2	488.0	289,014	13.46
R元(H31)	28,509	51	1	559.0	365,627	12.82

(注) 燃料使用量及び年間総走行距離は年度途中の廃棄、他課への所管替え車両を除く、各年度末時点で車両管理室が所有する車両が使用、走行した値であり、1台あたりの燃料使用量は電気自動車も含めた台数で除した場合の平均値である。

燃料使用量は走行距離や車両性能、運用状況など様々な要素の影響を受けるものであるため、使用量の減少が電気自動車等の増加によるものであると、一概に判断はできないが、電気自動車は燃料を必要としないことから、年間の総走行距離を燃料使用量で除した、所有車両全体としての燃費は向上しており、使用量の削減に寄与している状況が伺われる。

(3) 充電設備の整備状況

電気自動車の充電設備については、電気自動車の導入台数に合わせ、これまで7台を本庁舎地下駐車場に整備している。整備にあたっては、分電盤の設置と、実際に各車両への充電を行う充電器の設置があり、令和3年度までに設置した充電器3器については、既存の分電盤に取付けを行っている。令和4年度には本庁舎地下駐車場に電気自動車充電用分電盤を新設し、そこから新たに4器の充電器を設置している。

③ 安全運転への取組

(1) ドライブレコーダーの導入状況

監査対象車両174台のうち、ドライブレコーダー搭載車両は78台（整備率44.8%）、特殊車両も含めた市が保有する車両全体291台では95台（32.6%）である。市が保有する車両全体の搭載台数の変遷は表25のとおりであり、車両管理室主導のもと新規購入車両に加え、既存車両にも順次搭載が進められている。

表25 ドライブレコーダー導入状況

年度	H30	R元(H31)	R2	R3	R4
搭載台数（各年度末時点）	29台	42台	59台	73台	95台

(2) アルコール検知器の整備状況

道路交通法第74条の3の規定により、乗車定員が11人以上の自動車1台以上、又はその他の車両5台以上の自動車の使用者は、使用の本拠（事務所等）ごとに安全運転管理者を選任しなければならないとされており、本市においても選任が行われてきたところである。

道路交通法施行規則の改正による、安全運転管理者によるアルコール検知器を用いた酒気帯び確認の義務化に伴う対応として、令和4年4月1日より、運転前後に目視による酒気帯び確認を行うこととし、公用車使用簿に酒気帯び確認欄を設ける対応がとられた。その後、当初の施行時期とされていた令和4年10月1日に向けて、職員への制度周知及び検知器の手配が車両管理室によって進められ、令和5年1月13日の全部署への配布完了をもって運用が開始されている。運転前後に、原則平日は運転者の所属する係長級以上の職員、週休祝日及び時間外勤務時については守衛員による確認を得て、公用車使用簿に記録する運用とし、全部署においてアルコール検知器による確認、記録がなされている。

(注)アルコール検知器を用いた確認の義務化は令和5年12月1日に延期された。

(3) 交通事故発生状況

白山市庁用車事故報告取扱要領において、市庁用車による事故が発生した場合は車両管理室に速やかに連絡し、市庁用車交通事故報告書により報告を行うこととしており、過去5年間の車両事故発生件数は表26、その主な内容は表27のとおりである。

表26 車両事故発生件数

(単位：件、円)

事故形態	H30	R元(H31)	R2	R3	R4	合計
事故発生件数	20(1)	22(2)	15(1)	24(1)	28	109(5)
うち市の過失が無いもの	3	6	3	3		15
うち損害賠償：対物	4	5	2	5	3	19
うち損害賠償：対物対人					1	1
車両修繕費	2,774,134	3,935,504	2,119,847	2,135,202	4,042,616	15,007,303
車両共済支払額	2,560,402	3,687,367	1,278,460	1,709,859	4,253,862	13,489,950
損害賠償額：対物	483,473	1,285,119	95,700	816,256	2,353,714	5,034,262
損害賠償額：対人					81,148	81,148

(注) 事故発生件数のうち、()は車両点検時等に損傷が発見された件数。

市の過失の無いものは、上記の他、相手方の過失や飛び石等による事故を合わせた件数。

車両修繕費は、市の公用車の修繕に係る修繕費である。

表 2 7 車両事故発生内容

(単位：件)

事故内容	件数	事故内容	件数
走行・作業中(単独)	30	脱輪	5
走行・作業中(対車両)	8	飛び石による破損	6
走行・作業中(対自転車)	1	車両点検時に損傷を発見	5
相手方の過失(飛び出し、追突等)	4	その他	3
駐車、出庫時の追突等	47	合計	109

過去5年間で計109件の車両事故が発生している。車両の使用者別で見ると、市職員によるものが80件と最も多く、その他スクールバスや公園管理業務など委託業者の使用時によるものが23件、消防団員によるものが6件であった。令和4年度は28件と過去5年間で最も多く、それに伴い、車両修繕費や損害賠償額も嵩んでいる。

発生内容別で見ると、駐車、出庫時の衝突等による損傷が47件と最も多く全体の約半数を占めており、またその半数以上は駐車場内で後進中に、建築物や停車中の他の車両に接触したものである。続いて車道走行中や作業中の事故が43件あり、スリップや対向車を避けたことによるものを除き、その多くは不注意により路肩の構造物や建築物に接触した単独事故である。走行・作業中に他の車両と接触した事故のうち、8件は市の過失が伴う事案であり、交差点や駐車場内通路への進入時における確認不足によるものが3件であった。飛び石による破損では、走行中や強風による被害の他、除草作業に伴う事案が2件発生していた。

なお、走行・作業中の事故43件のうち、ドライブレコーダーを搭載していたものが12件(27.9%)であり、ドライブレコーダー搭載状況別の事故発生率は表28のとおりである。

表 2 8 ドライブレコーダー搭載状況別事故発生率

年度	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
搭載台数	20台	30台	46台	57台	78台
搭載あり	15.0%	13.3%	4.3%	10.5%	14.1%
搭載なし	9.6%	11.0%	9.4%	14.9%	17.7%

(注) 搭載台数は各年度末時点での対象車両における搭載台数であり、同一車両で複数回事故が発生している場合には、それぞれ1件として計上している。

令和2年度以降については、ドライブレコーダー搭載車両における事故発生率が、未搭載車両における発生率を下回っている。

(4) 運転免許証の有効期限の確認

全国の自治体において、運転免許証の期限切れを含む無免許運転の事案が相次ぐ状況を受け、本市においても令和3年9月及び令和5年6月に職員課によって運転免許証の確認が実施された。公用車の運転者に限らず、会計年度任用職員を含めた全職員を対象とし、運転免許の種類、有効期限について、各所属長でとりまとめ、職員課へ報告がなされている。

第4 監査意見

1 総括的意見

今回の行政監査は、平成23年度に実施した、公用車の管理運用状況調査において、改善を検討する必要があると意見した事項について、現状を確認するとともに、車両管理室が設置され一元管理が図られたことによる、公用車の保有、運用状況の変化、環境に配慮した車両の導入状況など、組織及び社会背景の変化を踏まえた対応状況の把握を主眼に実施した。

前回の行政監査において、厳しい財政状況の中での保有、効率的な運用、維持管理経費の管理等を主眼に調査を行い、関係規程の運用状況や、車両の適切な更新、配置の流動化等について改善を指摘したところである。今回の調査では、一部の指摘事項について、引き続き検討を必要とする状況も見られたが、その多くで改善が図られていることが確認された。

組織機構の変化を踏まえた車両の削減、配置換えと合わせて、経過年数や走行距離の長い車両の更新、電気自動車等を積極的に導入するなど、適正な配備や効率的な運用が図られた点について、平成28年度に車両管理室が設置され、一元管理体制が構築されたことによる一定の効果の表れであると考えられる。

電気自動車等の導入については、燃料価格が高騰する中での維持管理費の削減のみならず、環境性能、非常時の電源ともなり得るなどといったメリットや、管理・運用上の課題を分析し、今後の導入計画に繋げられることを期待したい。

安全運転に関しては、ドライブレコーダーの導入推進や、アルコールチェック体制の構築、安全運転の啓発がなされている一方で、不注意による車両事故が少なくないことが確認された。今一度、各職員が気を引き締めて運転いただくとともに、業務の過重負担等に起因していないか、職員の心身の健康状況に対する配慮についても、組織として十分に意を払われたい。

2 個別的意見

(1) 前回指摘事項の改善について

ア 関係規程の整備、運用状況について

財務規則を遵守し、適切な手続きを講じるよう指摘を行った貸付車両については、契約書の整備が確認されたが、新たに契約書の存在が不明である車両が確認された。長きに渡り貸付先で使用されている車両であるが、所有者が市である以上、今一度状況を整理し、適切な措置を講じられたい。

また、車両事故報告書において、事後に損傷が発見された事案も見受けられたことから、各職員が点検、清掃への当事者意識と責任を持ち、運転日誌の「キズ確認欄」を有効に活用されたい。

イ 公用車の運用・管理状況について

車両の更新が進んだほか、共用車への移管や流動化が図られ、組織機構や職員数に合わせた配備がなされていると見受けられた。

共有の「施設予約」システム上で予約可能な車両が大幅に増えたほか、空き状況や利用可能な車両の見える化が図られていることから、公用車の適正かつ効率的な運用が進められていることが伺われる。

維持管理費については、稼働率の低いリース車両の削減、古い車両の計画的な更新や、電気自動車等の導入が図られた効果は見られたものの、燃料費等価格高騰の影響を受け維持管理費が増嵩している状況にあり、引き続き適切な車両の更新、削減に努められたい。

(2) 一元管理体制について

各課で所有する車両の運用、維持管理費の執行等については、利便性の面から各所管課が担っているが、それらについても車両管理室で市全体の使用状況を取りまとめ、計画的な更新や所管替えが行われている。引き続き当室が中心となり、公用車の適正かつ効率的な運用を推進するとともに、「空予約」により稼働性を妨げることのないよう、使用不要となった車両の予約登録は速やかに削除するよう周知し、利便性の向上に努められたい。

また、安全かつ計画的な運用の指標として、タイヤの更新状況についても、一元管理が有用と考えられることから、検討されたい。さらに、全国での車輪の脱落事故が相次いでいる現状に鑑みると、正確な知識と技術が不可欠であるタイヤの交換作業については、事故発生防止と事務負担軽減の両面から、外部への委託について検討の余地があると考ええる。

交通事故に関しては、市の財産に損害を被るのみならず、市民の安全や社会的信頼を損なうことにもなりかねないことから、これまでの事例を蓄積、分析した内容を、安全運転に対する意識啓発に活かし、さらなる防止策が図られることを強く望む。さらに、事故対応に関するマニュアルの周知を徹底することで、事故発生時の対応についても浸透されたい。

また、運転免許証の確認については、取りまとめる職員課だけでなく、公用車の安全運転管理者の立場にある車両管理室においても、適切に情報共有ができる体制を構築されたい。なお、その確認については一年に一回は必ず実施することとし、併せて運転免許証不携帯防止を呼び掛けるなど、万全の対策を期されたい。

資 料 編

【市保有車両一覧】

令和5年3月31日現在

No.	所管課	車両登録番号	車名	種別	特殊用途 新規車両	電気	所有	貸出	保有 調査	運用 調査
1	総務課	石川400た2745	ADバン	小型貨物(バン)					*	*
2	車両管理室	石川11み1336	エルフ 1.4t幌	普通貨物(トラック)					*	*
3	車両管理室	石川300は9889	プリウス	普通乗用		HV			*	*
4	車両管理室	石川400す9974	プロボックスLPG広報車	小型貨物(バン)					*	*
5	車両管理室	石川501ち2035	インサイト	小型乗用		HV			*	*
6	車両管理室	石川501と5317	プロボックスワゴン	小型乗用					*	*
7	車両管理室	石川580え6737	ムーヴ	軽乗用					*	*
8	車両管理室	石川501ち5161	カローラフィールダー	小型乗用					*	*
9	車両管理室	石川580す167	タント	軽乗用					*	*
10	車両管理室	石川501ち133	カローラフィールダー広報車	小型乗用					*	*
11	車両管理室	石川501て7545	サクシード	小型乗用					*	*
12	車両管理室	石川41あ8613	キャリイ	軽貨物(トラック)					*	*
13	車両管理室	石川400た2723	サクシード	小型貨物(バン)					*	*
14	車両管理室	石川100す221	エルフ緑花新	普通貨物(トラック)					*	*
15	車両管理室	石川501て5841	カローラフィールダー	小型乗用					*	*
16	車両管理室	石川501て3272	カローラフィールダー	小型乗用					*	*
17	車両管理室	石川200さ558	コースター ししく号	普通乗合				併用	*	
18	車両管理室	石川11み616	キャンター	普通貨物(トラック)					*	*
19	車両管理室	石川300そ7423	ハイエース	普通乗用					*	*
20	車両管理室	石川501に7770	アクア	小型乗用		HV			*	*
21	車両管理室	石川300ま2396	フォレストア	普通乗用					*	*
22	車両管理室	石川580て7889	ミライース	軽乗用					*	*
23	車両管理室	石川501ね4693	カローラフィールダー	小型乗用					*	*
24	車両管理室	石川330り2013	クラウン 議長車	普通乗用	特別職等専用車				*	
25	車両管理室	石川531な2702	エスカイア 副市長車	小型乗用	特別職等専用車	HV			*	
26	車両管理室	石川480け2675	ハイゼット幌付	軽貨物(トラック)					*	*
27	車両管理室	石川501は8051	セレナ 教育長車	小型乗用	特別職等専用車	HV			*	
28	車両管理室	石川300め6748	ハイエース	普通乗用					*	*
29	車両管理室	石川100す3099	e-NV200	普通貨物(バン)		EV			*	*
30	車両管理室	石川400ち216	ライトエース(埋文調査)	小型貨物(バン)					*	*
31	車両管理室	石川580て3335	ミライース	軽乗用					*	*
32	車両管理室	石川530て6785	ブーン	小型乗用					*	*
33	車両管理室	石川530た3722	ブーン	小型乗用					*	*
34	車両管理室	石川583い6696	ミライース	軽乗用					*	*
35	車両管理室	石川330な9119	リーフ	普通乗用		EV			*	*
36	車両管理室	石川583あ6477	アルト	軽乗用					*	*
37	車両管理室	石川330ち2442	リーフ	普通乗用		EV			*	*
38	車両管理室	石川332め2702	アルファード 市長車	普通乗用	特別職等専用車	HV			*	
39	車両管理室	石川330つ2522	リーフ	普通乗用	R4新規	EV			*	
40	車両管理室	石川330さ9257	リーフ	普通乗用	R4新規	EV			*	
41	車両管理室	石川583う1546	ekクロスEV	軽乗用	R4新規	EV			*	
42	車両管理室	石川583い7133	サクラ	軽乗用	R4新規	EV			*	
43	車両管理室	石川483い8610	ハイゼットトラック	軽貨物(トラック)	R4新規				*	
44	車両管理室	石川483い9630	ハイゼットトラック 多目的	軽貨物(トラック)	R4新規				*	

【市保有車両一覧】

令和5年3月31日現在

No.	所管課	車両登録番号	車名	種別	特殊用途 新規車両	電気	所有	貸出	保有 調査	運用 調査
45	資産税課	石川580せ9994	ワゴンR	軽乗用					*	*
46	資産税課	石川501て3713	パッソ(1号)	小型乗用					*	*
47	資産税課	石川580せ6866	トッポ	軽乗用					*	*
48	納税課	石川580な3684	デイズ	軽乗用					*	*
49	危機管理課	石川800さ6370	エクストレイル 災害対策用緊急車	普通	消防車両					
50	危機管理課	石川830さ8934	デュトロ 旭丘消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
51	危機管理課	石川800さ7969	デュトロ 東明消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
52	危機管理課	石川830さ1190	デュトロ 一城消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
53	危機管理課	石川830せ2005	デュトロ 松南消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
54	危機管理課	石川800さ7773	ノア 消防女性広報車	普通	消防車両					
55	危機管理課	石川800さ5306	ダイナ 消防ポンプ予備車	普通	消防車両			消防		
56	危機管理課	石川830さ2019	デュトロ 松陽消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
57	危機管理課	石川803ひ1	デュトロ 松任消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
58	危機管理課	石川830さ311	デュトロ 北星消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
59	危機管理課	石川800さ8767	デュトロ 石柏消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
60	危機管理課	石川880あ436	ハイゼットカーゴ 消防車	軽自動車	消防車両		国			
61	交通対策課	石川230あ707	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
62	交通対策課	石川300あ168	ハイエース(めぐーる)	普通乗用	路線バス			貸出		
63	交通対策課	石川200か894	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
64	交通対策課	石川200か895	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
65	交通対策課	石川200か947	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
66	交通対策課	石川300あ169	ハイエース(めぐーる)	普通乗用	路線バス			貸出		
67	交通対策課	石川230あ1801	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
68	交通対策課	石川230あ1802	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
69	交通対策課	石川230あ1901	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
70	交通対策課	石川230い2001	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
71	交通対策課	石川230う2101	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス			貸出		
72	交通対策課	石川230い2201	ボンチョ(めぐーる)	普通乗合	路線バス・R4新規			貸出		
73	生活支援課	石川500ほ8067	ファンカーゴ	小型乗用					*	*
74	生活支援課	石川580さ6312	タント	軽乗用					*	*
75	生活支援課	石川580と1801	アルト	軽乗用				貸出	*	*
76	障害福祉課	石川580こ877	アルトE II	軽乗用					*	*
77	障害福祉課	石川400せ9657	ADバン	小型貨物(バン)				貸出	*	*
78	発達相談センター	石川583え7036	ミライース	軽乗用					*	*
79	長寿介護課	石川300す5596	ハイエース	普通乗用				貸出	*	*
80	長寿介護課	石川300ひ3627	ハイエースワゴン	普通乗用				貸出	*	*
81	長寿介護課	石川501な6957	パッソ 2号	小型乗用					*	*
82	長寿介護課	石川580た3930	ekワゴンM	軽乗用					*	*
83	こども子育て課	石川22た325	ローザ	普通乗合	保育所送迎車			併用	*	*
84	こども子育て課	石川480け6375	プレオバン	軽貨物(バン)					*	*
85	こども子育て課	石川480ひ7344	ハイゼット双葉給食用	軽貨物(バン)			リース		*	*
86	保険年金課	石川500ま3685	ファンカーゴ	小型乗用				貸出	*	*
87	いきいき健康課	石川400た1538	パートナー	小型貨物(バン)					*	*
88	いきいき健康課	石川800さ9634	ライトエース 食育キッチンカー	普通	キッチンカー					

【市保有車両一覧】

令和5年3月31日現在

No.	所管課	車両登録番号	車名	種別	特殊用途 新規車両	電気	所有	貸出	保有 調査	運用 調査
89	いきいき健康課	石川580ね6417	アルト	軽乗用					*	*
90	いきいき健康課	石川583え1411	アルト	軽乗用					*	*
91	いきいき健康課	石川583え7277	アルト	軽乗用					*	*
92	いきいき健康課	石川430さ3577	プロボックスHV	小型貨物(バン)	R4新規	HV			*	
93	いきいき健康課	石川530さ4203	アクア	小型乗用	R4新規	HV			*	
94	鶴来保健センター	石川580た4336	アルトF	軽乗用					*	*
95	鶴来保健センター	石川500は1911	ビスタアルデオ(日赤車)	小型乗用					*	*
96	鶴来保健センター	石川580は2509	アルトL	軽乗用					*	*
97	環境課	石川480い9932	ハイゼットカーゴ	軽貨物(バン)					*	*
98	森林対策課	石川400た1489	ADバン	小型貨物(バン)					*	*
99	森林対策課	石川300は7756	フォレスター	普通乗用					*	*
100	森林対策課	石川300と8807	エクストレイル	普通乗用					*	*
101	施設管理課	石川000る84	910G	大型特殊	除雪			貸出		
102	施設管理課	石川900る131	WA270-5	大型特殊	除雪			貸出		
103	施設管理課	石川99な295	NR654	大型特殊	除雪			貸出		
104	施設管理課	河内村-い1	WA20	小型特殊	除雪			貸出		
105	施設管理課	石川300な6677	ハイラックスサーフ	普通乗用					*	*
106	施設管理課	石川900る152	WA270-5	大型特殊	除雪			貸出		
107	施設管理課	石川900る173	ロータリー除雪車	大型特殊	除雪			貸出		
108	施設管理課	石川900る287	WA270-8	大型特殊	除雪			貸出		
109	施設管理課	石川330す4070	XV	普通乗用					*	*
110	施設管理課	白山市-は360	WA30-6E0	小型特殊	除雪			貸出		
111	文化財保護課	石川501ち1233	カラーフィールダー	小型乗用					*	*
112	博物館	石川500む1116	ウイッシュ	小型乗用					*	*
113	千代女の里俳句館	石川483う4428	ハイゼットカーゴ	軽貨物(バン)	R4新規				*	
114	ルーツ交流館	石川483あ1317	NV100クリッパー	軽貨物(バン)					*	*
115	スポーツ課	石川400す9128	サクシードバン	小型貨物(バン)				貸出	*	
116	スポーツ課	石川50ま2277	アルトエボ	軽乗用				貸出	*	
117	スポーツ課	石川41い7317	ハイゼット	軽貨物(バン)				貸出	*	
118	スポーツ課	石川00は973	コベルコLK190Z-3	大型特殊	除雪			貸出		
119	スポーツ課	石川480こ3499	キャリイ	軽貨物(トラック)				貸出	*	
120	スポーツ課	石川300や6753	フォレスター	普通乗用					*	*
121	スポーツ課	石川480さ2808	エブリイバン	軽貨物(バン)				貸出	*	
122	土木課	石川900る211	NR82	大型特殊	除雪			貸出		
123	土木課	石川300ふ3700	フォレスター	普通乗用					*	*
124	土木課	石川800は137	除雪トラック	普通	除雪			貸出		
125	土木課	石川88た593	除雪トラック	普通	除雪			貸出		
126	土木課	石川88た1085	除雪トラック 7t級	普通	除雪			貸出		
127	土木課	石川99は461	グレーダー	大型特殊	除雪			貸出		
128	土木課	石川99は172	HTR81	大型特殊	除雪			貸出		
129	土木課	石川000る290	HTR83	大型特殊	除雪			貸出		
130	土木課	石川830さ4816	エクストレイル 道路パト車	普通乗用					*	*
131	土木課	白山市は167	WA30-6E0	小型特殊	除雪			貸出		
132	土木課	石川130さ8307	ダイナ 道路維持作業車	普通貨物(トラック)	道路作業車					

【市保有車両一覧】

令和5年3月31日現在

No.	所管課	車両登録番号	車名	種別	特殊用途 新規車両	電気	所有	貸出	保有 調査	運用 調査
133	土木課	石川330さ2297	フォレストー	普通乗用	R4新規				*	
134	土木課	石川900る335	WA100	大型特殊	除雪・R4新規			貸出		
135	都市計画課	石川400せ2420	エキスパート	小型貨物(バン)					*	*
136	公園緑地課	石川41い9631	ハイゼット	軽貨物(トラック)					*	*
137	公園緑地課	石川40ゆ9585	ハイゼット	軽貨物(トラック)	公園管理車両			併用	*	
138	公園緑地課	石川480か1172	キャリイダンプ	軽貨物(トラック)	公園管理車両			併用	*	
139	公園緑地課	石川480か883	エブリイ	軽貨物(バン)					*	*
140	公園緑地課	石川480き21	キャリイダンプ	軽貨物(トラック)	公園管理車両			併用	*	
141	公園緑地課	石川480こ265	キャリイ	軽貨物(トラック)	公園管理車両			併用	*	
142	公園緑地課	石川430さ7645	プロボックスHV	小型貨物(バン)	R4新規	HV			*	
143	企業総務課	石川580た5600	エブリイ	軽乗用					*	*
144	企業総務課	石川580え5929	タント	軽乗用					*	*
145	企業総務課	石川501の1818	カロラフィールダー	小型乗用					*	*
146	水道課	石川480え9974	エブリイ	軽貨物(バン)					*	*
147	水道課	石川480き3801	エブリイ	軽貨物(バン)					*	*
148	水道課	石川830す8934	デュトロ 給水車3t	普通	給水車					
149	水道課	石川480こ2198	エブリイ	軽貨物(バン)					*	*
150	下水道課	石川46さ2167	ダットサントラック	小型貨物(トラック)	災害対応緊急車					
151	下水道課	石川501と789	ウイングロード	小型乗用					*	*
152	下水道課	石川300な728	エクストレイル	普通乗用					*	*
153	下水道課	石川480け3451	キャリイ	軽貨物(トラック)					*	*
154	鶴来白山ろく上下水道課	石川800さ7923	デュトロ 給水車2t	普通	給水車					
155	鶴来白山ろく上下水道課	石川46い6833	キャンター	小型貨物(トラック)				貸出	*	
156	鶴来白山ろく上下水道課	鶴来町-特347	WA40	小型特殊	除雪			貸出		
157	鶴来白山ろく上下水道課	石川480く5877	エブリイ	軽貨物(バン)					*	*
158	鶴来白山ろく上下水道課	石川300み3343	フォレストー	普通乗用					*	*
159	鶴来白山ろく上下水道課	石川501は9375	カロラフィールダー	小型乗用					*	*
160	鶴来白山ろく上下水道課	石川330す2947	エクストレイル	普通乗用					*	*
161	学校教育課	石川200は258	ブルーリボン 白嶺小中	普通乗合	学校バス			併用	*	
162	学校教育課	石川200は175	メルファ 鳥越小中	普通乗合	学校バス			併用	*	
163	学校教育課	石川200は188	メルファ 北陽小	普通乗合	学校バス			併用	*	
164	学校教育課	石川200は194	ブルーリボン 松南小	普通乗合	学校バス			併用	*	
165	学校教育課	石川200は205	ブルーリボン 松陽小	普通乗合	学校バス			併用	*	
166	学校教育課	石川200さ987	リエッセⅡ 明光小	普通乗合	学校バス			併用	*	
167	学校教育課	石川200さ1003	リエッセⅡ 白峰小	普通乗合	学校バス			併用	*	
168	学校教育課	石川200さ1300	ローザ 白嶺小中	普通乗合	学校バス			併用	*	
169	学校教育課	石川200は265	メルファ 松任小	普通乗合	学校バス			併用	*	
170	学校教育課	石川200は270	メルファ 朝日小	普通乗合	学校バス			併用	*	
171	学校教育課	石川40も7899	アクティ 白峰小	軽貨物(トラック)				併用	*	
172	学校教育課	石川200さ1423	キャラバン 白嶺小中	普通乗合	学校バス			併用	*	
173	学校教育課	石川200は277	メルファ 松南小	普通乗合	学校バス			併用	*	
174	学校教育課	石川200は285	メルファ 千代野小	普通乗合	学校バス			併用	*	
175	学校教育課	石川200は289	メルファデラックス 白嶺小中	普通乗合	学校バス・R4新規			併用	*	
176	教育センター	石川583あ4970	ミライース	軽乗用					*	*

【市保有車両一覧】

令和5年3月31日現在

No.	所管課	車両登録番号	車名	種別	特殊用途 新規車両	電気	所有	貸出	保有 調査	運用 調査
177	生涯学習課	石川501せ7200	ベルタ	小型乗用					*	*
178	生涯学習課	石川41い7892	エブリイ	軽貨物(バン)				併用	*	
179	生涯学習課	石川200さ1238	リエッセII あさがお	普通乗合				併用	*	
180	生涯学習課	石川230さ2002	リエッセII 美川社教バス	普通乗合				併用	*	
181	子ども総合相談室	石川580く2382	アルト	軽乗用					*	*
182	松任図書館	石川41い2177	エブリイ	軽貨物(バン)					*	*
183	松任図書館	石川800さ6565	ダイナ 移動図書館車	普通	移動図書館車					
184	松任図書館	石川400そ8069	タウンエース	小型貨物(バン)					*	*
185	鶴来図書館	石川483あ1185	NV100クリッパー	軽貨物(バン)					*	*
186	美川支所総務課	石川100さ8779	ダイナ 道路作業車	普通貨物(トラック)	道路作業車					
187	美川支所総務課	石川99に60	HTR140	大型特殊	除雪			貸出		
188	美川支所総務課	石川800さ7145	デュトロ 美川消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
189	美川支所総務課	石川830す3710	デュトロ 湊消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
190	美川支所総務課	石川330て1488	XV	普通乗用					*	*
191	美川支所総務課	石川430さ6478	キャンター	小型貨物(トラック)					*	*
192	美川支所総務課	石川830さ3111	デュトロ 美川消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
193	美川支所総務課	石川483あ9771	キャリイダンプ	軽貨物(トラック)					*	*
194	美川支所総務課	石川530そ7089	ノア 日赤	小型乗用					*	*
195	美川支所総務課	石川583え5214	アルト	軽乗用					*	*
196	美川支所総務課	石川483あ5131	ハイゼット	軽貨物(トラック)					*	*
197	美川支所総務課	石川830ち1192	デュトロ 蝶屋消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
198	美川支所総務課	石川430さ2067	プロボックスHV	小型貨物(バン)	R4新規	HV			*	
199	美川支所総務課	石川480け1576	ハイゼット	軽貨物(トラック)			県		*	*
200	美川支所市民福祉課	石川501ほ430	ekワゴン	軽乗用					*	*
201	鶴来支所総務課	石川300ふ1260	フォレスター	普通乗用					*	*
202	鶴来支所総務課	鶴来町005	WA20(20ps)	小型特殊	除雪			貸出		
203	鶴来支所総務課	鶴来町006	NR222(40psロータリー)	小型特殊	除雪			貸出		
204	鶴来支所総務課	石川800は700	除雪トラック	普通	除雪			貸出		
205	鶴来支所総務課	石川99は305	WA100-2	大型特殊	除雪			貸出		
206	鶴来支所総務課	石川99は400	WA200-3E	大型特殊	除雪			貸出		
207	鶴来支所総務課	石川99は457	NR28A	大型特殊	除雪			貸出		
208	鶴来支所総務課	石川000る415	WA200-5	大型特殊	除雪			貸出		
209	鶴来支所総務課	石川000る423	WA100-5	大型特殊	除雪			貸出		
210	鶴来支所総務課	石川900る128	WA200-5	大型特殊	除雪			貸出		
211	鶴来支所総務課	石川900る158	WA100	大型特殊	除雪			貸出		
212	鶴来支所総務課	石川900る190	NR82	大型特殊	除雪			貸出		
213	鶴来支所総務課	石川300と7301	プリウス 7号車	普通乗用		HV			*	*
214	鶴来支所総務課	石川46つ8843	キャンター 2tダンプ	小型貨物(トラック)					*	*
215	鶴来支所総務課	石川501ほ1711	MRワゴン	軽乗用					*	*
216	鶴来支所総務課	石川41あ8295	キャリイ幌付	軽貨物(トラック)					*	*
217	鶴来支所総務課	石川800さ7748	ヴォクシー 鶴来指令車	小型	消防車両					
218	鶴来支所総務課	石川800さ7672	デュトロ ノ宮消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
219	鶴来支所総務課	石川830さ4545	トヨエース 鶴来消防積載車	普通	消防車両			消防		
220	鶴来支所総務課	石川900る196	HTR265	大型特殊	除雪			貸出		

【市保有車両一覧】

令和5年3月31日現在

No.	所管課	車両登録番号	車名	種別	特殊用途 新規車両	電気	所有	貸出	保有 調査	運用 調査
221	鶴来支所総務課	石川991は353	NR423	大型特殊	除雪			貸出		
222	鶴来支所総務課	石川900る72	WA200-3	大型特殊	除雪			貸出		
223	鶴来支所総務課	石川900る54	NR80	大型特殊	除雪			貸出		
224	鶴来支所総務課	石川99な317	NR453	大型特殊	除雪			貸出		
225	鶴来支所総務課	石川991は437	80ZA	大型特殊	除雪			貸出		
226	鶴来支所総務課	石川900る216	WA270	大型特殊	除雪			貸出		
227	鶴来支所総務課	石川900る109	WA200-5Y	大型特殊	除雪			貸出		
228	鶴来支所総務課	石川900る114	HK131K	大型特殊	除雪			貸出		
229	鶴来支所総務課	石川900る159	WA200-5Y	大型特殊	除雪			貸出		
230	鶴来支所総務課	石川900る187	HTR265	大型特殊	除雪			貸出		
231	鶴来支所総務課	石川900る202	WA270	大型特殊	除雪			貸出		
232	鶴来支所総務課	石川991は308	WA300	大型特殊	除雪			貸出		
233	鶴来支所総務課	石川900る116	コマツWA270-5Y	大型特殊	除雪			貸出		
234	鶴来支所総務課	石川900る195	HTR265	大型特殊	除雪			貸出		
235	鶴来支所総務課	石川991は391	HTR252	大型特殊	除雪			貸出		
236	鶴来支所総務課	石川000る847	65ZV	大型特殊	除雪			貸出		
237	鶴来支所総務課	石川900る236	ロータリー小型除雪車	大型特殊	除雪			貸出		
238	鶴来支所総務課	石川000る836	タイヤドーザ WA200-6Y	大型特殊	除雪			貸出		
239	鶴来支所総務課	石川900る197	WA270-6Y	大型特殊	除雪			貸出		
240	鶴来支所総務課	石川991は460	WA300-3Y	大型特殊	除雪			貸出		
241	鶴来支所総務課	石川900る219	NR82	大型特殊	除雪			貸出		
242	鶴来支所総務課	石川300ほ6271	エクストレイル	普通乗用					*	*
243	鶴来支所総務課	石川900る250	ロータリー除雪車	大型特殊	除雪			貸出		
244	鶴来支所総務課	石川480う2539	サンバー	軽貨物(トラック)					*	*
245	鶴来支所総務課	石川900る259	NR83	大型特殊	除雪			貸出		
246	鶴来支所総務課	石川830す3119	エルフ 蔵山消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
247	鶴来支所総務課	石川483あ1538	NV100クリッパー-広報車	軽貨物(バン)					*	*
248	鶴来支所総務課	石川800す487	デリカD5 消防女性分団	普通	消防車両			消防		
249	鶴来支所総務課	石川800は889	除雪トラック	普通	除雪			貸出		
250	鶴来支所総務課	石川583あ5957	ミライース	軽乗用					*	*
251	鶴来支所総務課	石川830せ884	デュトロ 林消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
252	鶴来支所総務課	石川830す2021	デュトロ 館畑消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
253	鶴来支所総務課	石川900る322	HTR308A	大型特殊	除雪			貸出		
254	鶴来支所総務課	石川830せ1919	デュトロ 鶴来消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
255	鶴来支所総務課	石川530せ5037	セレナHV	小型乗用	R4新規	HV			*	
256	鶴来支所総務課	石川800さ7874	エルフ 消防救助資機材車	普通	消防車両		国	消防		
257	鶴来支所総務課	石川800さ8869	エルフ 消防救助資機材車	普通	消防車両		国	消防		
258	鶴来支所市民福祉課	石川800さ970	コースター	普通	身体障害者輸送車			貸出		
259	河内市民サービス課	石川41あ3471	ミニキャブ	軽貨物(トラック)					*	*
260	河内市民サービス課	石川800さ8183	デュトロ 河内消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
261	河内市民サービス課	石川800さ7209	トヨエース 河内消防積載車	普通	消防車両			消防		
262	河内市民サービス課	石川300め5932	XV	普通乗用					*	*
263	河内市民サービス課	石川200さ414	コースターR	普通乗合				併用	*	
264	かわち保健センター	石川530そ8934	ヴォクシー	小型乗用					*	*

【市保有車両一覧】

令和5年3月31日現在

No.	所管課	車両登録番号	車名	種別	特殊用途 新規車両	電気	所有	貸出	保有 調査	運用 調査
265	吉野谷市民サービス課	石川200さ934	リエッセⅡLX	普通乗合				併用	*	
266	吉野谷市民サービス課	石川800さ7413	ダイナ 吉野谷消防積載車	普通	消防車両			消防		
267	吉野谷市民サービス課	石川480か1782	エブリイ	軽貨物(バン)					*	*
268	吉野谷市民サービス課	石川300め7416	XV	普通乗用					*	*
269	吉野谷市民サービス課	石川530ぬ3306	セレナHV	小型乗用	R4新規	HV			*	
270	吉野谷市民サービス課	石川830せ8934	デュトロ 吉野谷消防ポンプ車	普通	消防車両・R4新規			消防		
271	鳥越市民サービス課	石川800さ7685	デュトロ 鳥越消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
272	鳥越市民サービス課	石川800さ8463	デュトロ 鳥越消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
273	鳥越市民サービス課	石川800さ7379	トヨエース 鳥越消防積載車	普通	消防車両			消防		
274	鳥越市民サービス課	石川300ふ1453	エクストレイル	普通乗用					*	*
275	鳥越市民サービス課	石川500む3672	サクシード	小型乗用					*	*
276	鳥越市民サービス課	石川530に3278	セレナHV	小型乗用	R4新規	HV			*	
277	尾口市民サービス課	石川200さ69	コースター	普通乗合				併用	*	
278	尾口市民サービス課	石川800さ7225	トヨエース 尾口消防積載車	普通	消防車両			消防		
279	尾口市民サービス課	石川480け2659	キャリイ	軽貨物(トラック)					*	*
280	尾口市民サービス課	石川330す9724	XV	普通乗用					*	*
281	尾口市民サービス課	石川830そ203	エルフ 尾口消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
282	尾口市民サービス課	石川530ち1747	セレナ	小型乗用		HV			*	*
283	白峰市民サービス課	石川501せ9046	ウイングロード	小型乗用					*	*
284	白峰市民サービス課	石川46に6340	ライトエーストラック	小型貨物(トラック)					*	*
285	白峰市民サービス課	石川300ひ7394	エクストレイル	普通乗用					*	*
286	白峰市民サービス課	石川800さ8202	デュトロ 白峰消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
287	白峰市民サービス課	石川800さ5396	ダイナ 白峰消防ポンプ車	普通	消防車両			消防		
288	白峰市民サービス課	石川800さ6877	ダイナ 白峰消防積載車	普通	消防車両			消防		
289	白峰市民サービス課	石川800さ924	ハイエース 白峰消防積載車	普通	消防車両			消防		
290	白峰市民サービス課	石川580ふ136	ワゴンR	軽乗用				貸出	*	
291	白峰市民サービス課	石川830せ1204	デュトロ 白峰消防ポンプ車	普通	消防車両・R4新規			消防		